

チタン需要開拓助成制度の2022年度採択案件を決定しました

当協会では軽く強く錆びにくく生体適合性に優れるチタンの特性を活かし、環境対応、福祉など社会に貢献し、チタンを世の中にPRするための製品開発（及びそれに関する需要開拓・販売活動）を支援する目的で、2009年に同制度を設けて助成を続けていますが、今般、厳正な審査を経て、2022年度の採択案件を決定しました。

2022年度助成案件

1. 橋本エンジニアリング株式会社（代表取締役社長橋本裕司、静岡県浜松市）
2. 成光精密株式会社（代表取締役高満洋徳、大阪市）

（追記）

- ・ 助成金額は各 50 万円
- ・ 本助成の対象者は日本国内に拠点を有する日本チタン協会賛助会員に限ります（個別企業もしくは個別企業からなるグループ）
- ・ 本助成を使って得られた成果、財産については、全て個別企業またはそのグループに帰属するものとします
- ・ 各案件のテーマは、新規性が高いため報告完了まで開示しません

（参考）2021 年度助成実績

1. 奈良精工株式会社（代表取締役中川博央、奈良県桜井市）
テーマ：チタン合金製の理美容鋏開発
2. 有限会社小林製作所（代表取締役社長小林直樹、新潟県新潟市）
テーマ：チタン製視線解析デバイスのフレーム開発

*2 社様には 2022 年 2 月末に成果報告書を提出戴きました

なお、2023 年度助成案件の募集は、2022 年 10 月～2023 年 1 月の予定です。

以上